

ゆーりんかい  
遊 林会 インターンシップについて

滋賀県東近江市にある「河辺いきものの森」は、愛知川沿いに広がる平地の里山です。ここでは、荒れていた里山を手入れしようと、1998年より里山保全活動団体「遊林会」が活動してきました。

この遊林会の活動と並行して、東近江市はこの森を環境学習等に活用できるようにネイチャーセンターなどを整備し、2002年に河辺いきものの森としてオープンしました。現在、この森での環境学習等の実施を遊林会で委託しており、年間約8,000人、200以上の団体に対して種々のプログラムを実施しています。2014年にNPO法人となりました。

こうした中、遊林会では2006年度よりインターンシップを開始。今現在の里山の保全の方法、環境学習の考え方を知ってもらうとともに、遊林会ボランティアの方との保全活動や、子ども達を中心とした利用者への対応をしてもらうことで実践的に学んでもらうことを目的として実施するものです。



■過去の受け入れ大学

兵庫県立大学・滋賀県立大学・龍谷大学・滋賀大学・京都精華大学  
立命館大学・同志社大学、大阪ECO、花園大学、計44名（2019現在）

---

■長期希望の方

2017年度から、損保ジャパンCSOラーニング制度に登録されました。

真剣に自然保護と環境教育、森の幼稚園等に興味がある方へのオススメです。2019年度は締めきり

---

■短期希望の方

■受入期間：基本として2019年7月20日（土）～9月29日（日）

のうち、5日以上勤務 推奨10日程度 その他応相談

■実施主体：特定非営利活動法人 里山保全活動団体「遊林会」

■実施場所：東近江市立 河辺いきものの森（滋賀県東近江市建部北町531）

■募集人員：4～6人

■内 容：河辺いきものの森において、期間中に実施している小学生対象の環境学習

（クイズラリー、観察会、自然体験教室その他）、および受入団体への対応について、河辺いきものの森スタッフの指導を受けながら、その実施方法やノウハウを学ぶとともに、実施に当たってのサポートを行っていただきます。また、遊林会が行っている里山保全活動を実施することで、保全のあり方を身につけます。

■得られると期待できるもの

- ・環境学習の企画・運営を通して、子どもを主とした来訪者への対応力
- ・環境学習を実施する上での問題点の把握と解決策の習得
- ・環境教育の指導者としての心構え、基礎的な知識と技術の習得
- ・里山の動植物や保全に関する基本的な知識と技術の習得
- ・ボランティア組織の運営方法と、そのコミュニケーションの取り方

■受入条件：子どもが好きで、環境学習、里山保全等に興味があること。

当施設の休館日をのぞき、受入期間中5日以上勤務できること。

原則として大学生・大学院生・短大生・専門学校生であること。

■待遇：勤務時間は原則 8:30～17:15 もしくは 9:30～18:15 の交代制です。

休日は休館日にあたる毎週月曜日です。

単位認定については、応募者の所属校の条件により可能です。



■応募方法：詳しくは下記の遊林会事務局までお問い合わせください。

大学でお申し込みされる場合は、大学の要項でお申し込み下さい。

①電話/FAX の場合は、次の簡単な事項をお知らせください。

氏名、性別、生年（年のみで可）、住所、連絡先（TEL、携帯、E メールアドレス等）、現在の所属校名・学部・専攻・何回生、受入期間中に勤務可能な日（予定で可）、そしてインターンシップに期待すること

②Eメールの場合は、上記事項を記して送信してください（添付ファイルは不可）。

\*応募期限は特にありませんが、採用者が当方の希望数に達したら締め切ります。

インターンシップを通じて、ご自身の経験と成長を積み重ねることはもちろん、たくさんの人に出会う事ができます。

\*遊林会事務局があるネイチャーセンターには、市の事務所もあり、市の専任スタッフと遊林会スタッフが共同で利用者への対応にあたっています。



■お問い合わせ先等

遊林会事務局

〒527-0003 滋賀県東近江市建部北町 531

担当：泉・綿貫

TEL 0748-20-5211

URL <http://www.yurinkai.org/>

FAX 0748-20-5210

E-mail [ikimono@e-omi.ne.jp](mailto:ikimono@e-omi.ne.jp)